

一般社団法人全日本学生柔道連盟だより

第23号

2018年6月25日発行

編集・発行 総務委員会

2期目の会長就任にあたって

冲永 佳史

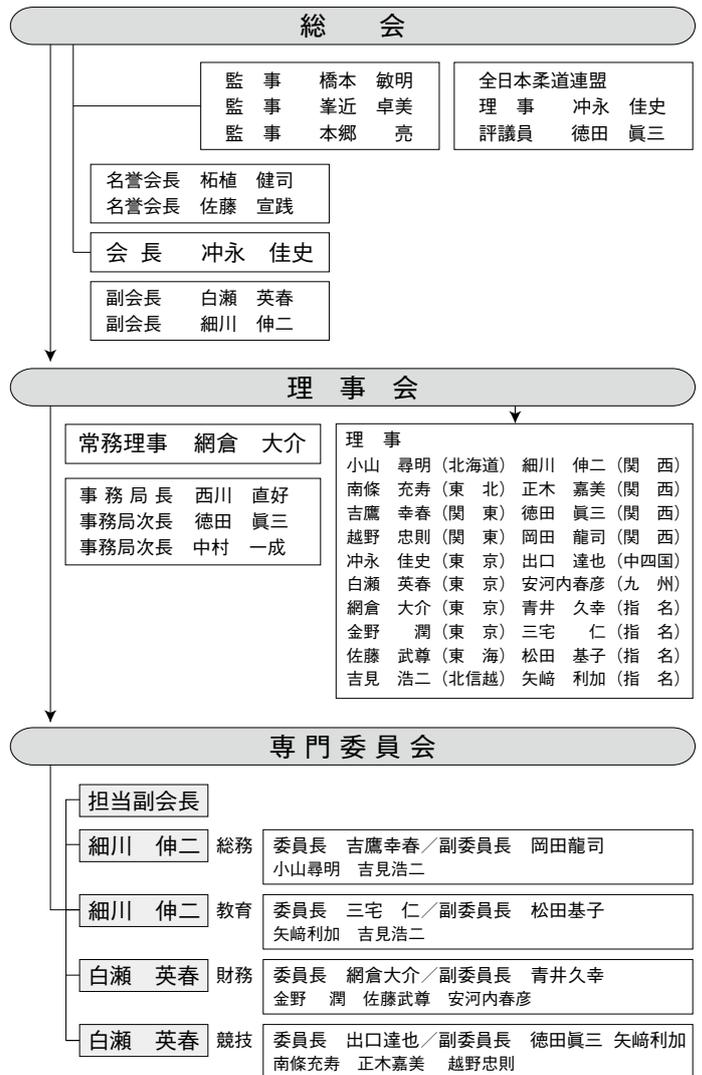
去る2018年6月の理事会をもちまして、全日本学生柔道連盟の会長職を拝命し、2期目の活動を開始させていただくことになりました。時の経過は早く、瞬間に2年が過ぎた感がありますが、学生柔道連盟の活動においては様々な前進とともに、課題を明確にし、それを一つずつ克服してゆく文化が、佐藤宣践前会長をはじめ、諸先輩方々が醸成されてきた基盤をもとに、じわじわと表層化してきたのではないかと思います。

全日本学生柔道連盟は、引き続き教育的視点で学生柔道を支える立場を堅持しつつ、それをより具体的なものにするための取り組みとして、多くの加盟校の学生はもとより、そのあとに続く若人の参加意欲を喚起し、彼ら彼女らが柔道の活動にかかわる中で、社会的責任を果たす一人間として自立を促すことを目論み、ブルー柔道着や、大会参加資格として単位制度を取り入れてまいりました。また、国際交流活動も予算の許す限りにおいて、積極的に派遣者の数を増やすなど、柔道の普及や競技力の向上も含めた人材づくりを意識した活動をしております。

オリンピックが2年後に迫る中で、有用な競技者を輩出する過程においても、これらは有効に働くものと確信しておりますが、継続的にそれを達成する上で行わなければならないことが幾つか挙げられます。一つは指導者育成を以前にもまして強化する仕組みを整えること、男女共同参画を柔道界にも積極的にもたらすこと、人生100年時代や障がい者スポーツも交えて参加者を増やし、柔道の哲学を広める意味も含めて、生涯にわたり楽しめる柔道というものを提案してゆくこと、などがあるでしょう。

この作業に関しては、全日本学生柔道連盟及び学柔連各地区連盟だけではなく、全日本柔道連盟をはじめとした、ご協力いただいている各機関とのより密接な協働作業が必要になってくると思われます。引き続き、関係皆様方のご協力を衷心よりお願い申し上げまして、2期目に向けてのご挨拶に代えさせていただきます。

一般社団法人 全日本学生柔道連盟組織図(2018-2019)



正会員数 (地区学生柔道連盟別・2018年6月22日現在)

北海道	東北	関東	東京	東海
17	20	37	48	30
北信越	関西	中国四国	九州	合計
18	54	33	30	287

【北海道】

平成29年度、当連盟の加盟状況は北星学園大学の退会と新たに名寄市立大学の加盟により、平成28年度同様の加盟17校、部員数については294名でした。今年度は北海道科学大学短期大学部の退会がありましたが、新たに東海大学札幌の加盟により、加盟校は17校と昨年と同数ではありますが、部員数については290名と昨年度より4名の減となりました。何とかして加盟校数、部員数を増やす方法はないか、検討をさらに進めていかなければならない状況です。

昨年11月に行われました第53回北海道学生柔道新人大会は、これまでの団体戦から個人戦（有段の部無差別試合・無段の部無差別試合）に変えた第2回目の大会となり、参加大学11校、参加人数102名と前年の大会より参加人数が12名多くなり、今年度もさらに多くの参加が期待されます。

今年度新たに実施することが3点ございます。まず1つは、以前より大会に協賛していただいている企業等のプログラムへの広告掲載と、併せて、その他の企業等に対しても広く広告掲載をお願いすること。2つめは、平成28年度より実施している北海道学生柔道連盟の賛助会員制度で、これは学生柔道の関係者に対して当連盟の活動趣旨に賛同願ひ、賛助会費を納入いただき大会運営等にご助力をいただくものですが、この賛助会員募集の呼びかけ手段として、大会プログラムに賛助会員入会依頼の広告を掲載して、賛助会員数を増やすこと。3つめは、今まで大会プログラムは参加学生、大会役員、加盟大学、指導者等の人数に合わせた印刷部数でしたが、今年度はテストケースとして50部程度増刷して、1部300円で販売する、ということで、少しでも大会運営の足しになることを、期待しています。

当連盟では下記の5つの大会を予定しています。5月26日に全国大会の予選を兼ねて北海道学生柔道優勝大会、同じく全国大会の予選を兼ねて8月25日に北海道学生柔道体重別選手権大会、翌26日に北海道学生柔道体重別団体優勝大会、そして11月25日に北海道学生柔道新人大会と北海道学生女子柔道階級別選手権大会です。

本連盟の事務局体制も、リニューアルして2年目を迎えています。事務局体制の充実とともに学生柔道の活性化、加盟校数、部員数の増員に向けさらに取り組んでいきたいと考えています。

北海道学生柔道連盟 事務局長 安達 昭弘

【東北】

1. 役員の改選

今年の改選時期に伴い、長きにわたり会長の重責を担っていただいた遠藤純男氏が勇退され、新会長には前副会長の高橋富士男氏が選出された。遠藤前会長は、全国の学連の中で最初の大会出場における単位制限の導入など、東北のみならず日本の学生柔道の発展にご尽力をいただいた。高橋新会長は、遠藤前会長とともに東北学連を支えた一人であり、事務局長、副会長を歴任されている。さらに、理事長にはリオ・オリンピック日本代表女子監督を務めた南條充寿氏が選出された。



任期は2年間。

- *名誉会長 遠藤 純男・前会長
 - 顧問 佐々木武人・元会長、福島大学
 - *会長 高橋富士男・東北学院大学
 - *副会長 佐々木安廣・富士大学
 - *副会長 三戸 範之・秋田大学
 - *副会長 高橋 俊哉・弘前大学
 - *理事長 南條 充寿・仙台大学
 - 副理事長 大関 貴久・東日本国際大学
 - 副理事長 阿部 文智・東北学院大学（事務局兼務）
 - 監事 伊藤 周・東北大学
 - 監事 奥村 俊樹・青森中央学院大学
 - 事務局長 阿部 文智・東北学院大学（副理事長兼務）
 - *事務局次長 川戸 湧也・仙台大学
 - *学生委員長 下田 将也・東北学院大学
- (*～新)

2. 全日本学生柔道体重別選手権大会の秋田県開催

平成31年度全日本学生柔道体重別選手権大会(男子38回、女子35回)が秋田県立武道館で開催されることになり、本連盟が東京学連とともに大会主管することになった。東京オリンピックを控えて日本武道館の使用ができないための措置ではあるが、秋田県の柔道関係者を中心に既に準備に入っている。

せっかくの地元開催であるため、選手、指導者は勿論、来県される方々にとって思い出深い大会となるよう、東北学連としても準備を進めていきたい。

3. 今年度の主な大会（予選会）

- (1) 東北学生柔道優勝大会 5月20日（日）宮城県武道館
- (2) 東北学生柔道体重別選手権大会・東北学生体重別団体優勝大会 9月1～2日秋田県立武道館

東北学生柔道連盟 事務局長 阿部 文智

【関東】

平成30年度に向けて

本年2月に行われた平成29年度関東学生柔道連盟総会において、役員改選が行われ、小俣幸嗣先生を会長とした4期目の体制が整えられた。

会長：小俣幸嗣（筑波大学）、副会長：柏崎克彦（国際武道大学）、木村仁（神奈川大学）、野瀬清喜（埼玉大学）、西田孝宏（山梨学院大学） 理事長：吉鷹幸春（桐蔭横浜大学）、副理事長：中村一成（防衛大学校）、越野忠則（国際武道大学）、理事：木村昌彦（横浜国立大学）、岩崎卓（流通経済大学）、岡田弘隆（筑波大学）、矢崎利加（国際武道大学）、廣川充志（桐蔭横浜大学）、山部伸敏（山梨学院大）、三宅仁（平成国際大学）、小山勝弘（山梨大学）、高橋進（関東学園大学）、山田利彦（了徳寺大学）、野瀬英豪（淑徳大学）、増地克之（筑波大学）、岡明日香（新：桐蔭横浜大学）小野卓志（新：筑波大学）、監事：石井兼輔（国際武道大学）、市川邦臣（新：城西大学）、事務局長：秋山修一（新：城西国際大学）、事務局次長：竹澤稔裕（新：関東学園大学）。本連盟の更なる発展のためにご尽力いただきたい。

さて、平成30年度の本連盟の主な事業計画は、5月20日関東学生柔道優勝大会（男子65回 女子24回）、8月26、27日関東学生柔道体重別選手権大会（男子57回 女子31回）の競技会の開催、年1回の審判講習会の開催及び海外研修の実施である。

昨年度は本連盟独自の海外研修の実施ができなかった。学生にとって諸外国で柔道の稽古・試合をすることは大変貴重な経験と言える。本年度は体制を整え、海外研修を再度実現させたい。

また昨冬のヨーロッパラウンドでは、グランプリ：チュニスで泉真生選手（78kg級：山梨学院大学）が、グランドスラム：デュッセルドルフでは田川兼三選手（66kg級：筑波大学）が、グランプリ：エカテリンブルグでは能智亜衣美選手（63kg級：筑波大学）がそれぞれ優勝を果たした。東京五輪までいよいよ2年となり、本連盟所属または出身選手が選出されるよう更なる活躍を期待したい。

（文責：事務局長 秋山 修一）

【東京】

白瀬会長、2期目スタート

東京学生柔道連盟では本年4月に開催されました定例評議員会におきまして、役員改選が行われ、白瀬英春会長が再任されました。併せて、下記の通り執行部が決定されました。各加盟校との連携をより深めていくために、新たな役員も加わり、より充実した体制となりました。

（組織運営）

連盟運営の方向性を示す「運営ガイドライン」を従来通り策定し、自主財源ベースの運営を目標におきます。

（財務状況）

現在、白瀬会長の指導のもと財務状況は安定しており、概ね期首の数値目標を達成しております。安定財源確保のために、佐藤前々会長が提唱された「Come Back 柔道連盟サポーター（賛助会員）」は毎年多くのご加入を頂き、連盟事業にも会員の皆様に多数来場いただき実をあげております。さらにホスピタリティーを向上させていきたいと考えております。

（教育普及）

これまで成果を挙げてきました海外研修事業を今年も引き続き計画してまいります。国際人の育成にも寄与する事業として連盟全体に波及させていく事も含めて、充実させていきます。

また、学生柔道の裾野を広げ、かつ技術的な向上を目的として事業化しております、「柔道出前講座」も定着しており、本年も実施予定です。さらに社会貢献・奉仕の心を養うために、例年通り全国視覚障害者柔道大会の運営協力も行う予定です。

本年度も学生役員を中心にした運営を心がけ、新事業にも積極的に取り組んでいきたいと考えております。

東京学生柔道連盟 理事長 網倉大介

学生役員より

新役員（任期は規約により2年）

名誉顧問	佐藤 宣践・東海大学
会長	白瀬 英春・東海大学
副会長	大八木 諭・中央大学 石原研二郎・東京大学
	森脇 保彦・国士舘大学
	鈴木 良則・法政大学
	金野 潤・日本大学
	網倉 大介・日本大学
理事長	網倉 大介・日本大学
副理事長	西川 直好・法政大学 廣瀬 伸良・順天堂大学
	青井 久幸・中央大学
監事	橋本 敏明・東海大学 藤根 崇雄・専修大学 池田 悦雄・法政大学
事務局長	甲斐 隆文・日本大学
総務事業委員長	瀧本 大成・慶應義塾大学
総務事業副委員長	穴井 さやか・帝京大学 渡辺 崇・日本体育大学
財務委員長	青井 久幸・中央大学
財務副委員長	大原 友里・立教大学
普及委員長	佐藤 伸一郎・拓殖大学
普及副委員長	高橋 歩・専修大学 佐藤 愛子・東京女子体育大学
学生統括委員長	細田 明・日本体育大学

私たち東京学生柔道連盟では、4年生が2名、3年生が4名、2年生が3名、1年生が1名の計10名の学生が大学の代表であるという自覚を持ち、学業との両立を図りながら、日々活動を行っております。

今年度も国際柔道連盟のルール改正に伴い、当連盟の主管する4大会でも、新ルールを準用することが決まりました。合技の復活など、従来のものに戻りつつも分かりやすいルールへととなりました。

しかし、新ルールへの対応に向けて、各大学から質問等が多く寄せられますが、ルールの変更点をまとめた資料を配布させて頂き、どなたでも分かりやすく新ルールへの理解を深めて頂けるように取り組ませて頂いております。

昨今、各メディアにおいて柔道のみならず、スポーツ界の全体のあり方が取り沙汰されていますが、そのような中でも日々稽古に励んでいる選手が大会という舞台で日ごろの鍛錬の成果を遺憾なく発揮できる環境づくりができるよう、また、2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向けて、学生柔道から柔道界、スポーツ界を盛り上げていけるよう、学生委員一丸となって精一杯準備を進めていきます。

各地区学生柔道連盟並びに関係者の皆様には今後一層のご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

東京学生柔道連盟 学生委員長 佐藤 武将

【東海】

東海学生柔道連盟は竹内会長を中心とし、今期、新たに理事長を仰せつかった佐藤武尊と副理事長の久野高裕および三宅恵介の役員を含む新体制により、組織体制の改革や大会運営方法の見直し、新たな事業展開などを見据えて、東海学生柔道の活性化を目指して改善を進めています。若手役員を中心とし、東海地区学生柔道の更なる発展と活発な組織の持続性を意識して、引き続き尽力していきたいと思っております。

昨年度は、全日本学生女子柔道優勝大会 女子3人制において、皇學館大学がベスト8進出を果たしました。このように、東海地区の大学が上位進出を目指すことができたのは、東海地区内で切磋琢磨してきた結果だと思っております。今年度は、この結果を更に上回る成果を期待したいと思います。また、それ以上に各全日本学生柔道連盟主催大会での男子の奮起を望むとともに、日頃の更なる努力を期待しています。そのためにも、東海学生柔道連盟主催の合同合宿や練習会、講習会などを積極的に開催し、東海学生柔道が一枚岩となって力を付けていけるよう、東海学生柔道連盟運営陣共々、尽力したいと思っております。

1. 役員

会 長	竹内 外夫 (中京大学名誉教授)
顧 問	長谷川 優 (中京大学名誉教授)
顧 問	金子 修己 (中部大学名誉教授)
顧 問	関 厳 (名城大学名誉教授)
理 事 長	佐藤 武尊 (皇學館大学准教授)
副 理 事 長	久野 高裕 (愛知大学職員)
副 理 事 長	三宅 恵介 (中京大学講師)
事 務 局 長	福井 博泰 (名城大学職員)
事務局次長	細木 勁吾 (同朋大学職員)
監 事	竹内 昭夫 (竹内会計)
監 事	柴田 光徳 (元愛知学院大学職員)
学生委員長	今西 優貴 (名城大学)
学生副委員長	山本 瑠那 (皇學館大学)
学生副委員長	山本 皓充 (名城大学)

2. 行事予定

5月20日 (日) 於：愛知県武道館

第65回 東海学生柔道夏季優勝大会

第25回 東海学生女子柔道夏季優勝大会

8月26日 (日) 於：愛知県武道館

第37回 東海学生柔道体重別選手権大会

第35回 東海学生女子柔道体重別選手権大会

3. 昨年度大会結果 (団体優勝校)

第64回 東海学生柔道夏季優勝大会

一部 名城大学 二部 愛知工業大学

第24回 東海学生女子柔道夏季優勝大会

5人制 中京大学 3人制 名城大学

第19回 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 (男子17回)

東海選考会

男子 中京大学

第65回 東海学生柔道冬季優勝大会

一部 皇學館大学 二部 岐阜大学

第10回 東海学生女子柔道冬季優勝大会

皇學館大学

4. 学生委員長 (今西 優貴) の抱負

現在3年生で、東海学生柔道連盟 (以下「東海学柔連」) の1年の時から大会の準備及び運営補助を行い、昨年は、学生副委員長を務めさせて頂きました。そこで感じたのは、大会運営は学連役員の先生方にほとんど頼りきっている状態で、学生があまり主体的に機能していないということです。そこで今年度は、学生が大会運営に積極的に関与していくことを目標にして活動していきたいと思っております。東京地区のように学生が主体的に大会運営を行うことを目指して、今年度の学生副委員長と協力して取り組みたいと思っております。自分自身は、これまでも主体的な取り組みを試みてきたつもりですが、なかなか上手く行きませんでした。これらの経験を踏まえ、2人の学生副委員長にご協力頂きながら、主体的な行動をとることを心掛け、東海学柔連や大会運営の効率化に結び付けていきたいと思っております。

学生委員長として精一杯頑張りたいと思っておりますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

東海学生柔道連盟・理事長 佐藤 武尊

【北信越】

北信越学生柔道連盟は、今年度より牧 泰二新会長を迎え、今まで以上に精力的に学連の発展と運営に取り組んでいます。当連盟の基本方針として、柔道を通じた教育を徹底できるように、『北信越学生柔道連盟加盟校の心得』の基、尊敬の心・感謝の心・謙虚な心・勤勉な心・補益の心という具体的な目標を掲げています。大会時の服装・身だしなみ・応援等についても規範を設け、学生の指導・育成を実践し、『人間形成の道』としての柔道の普及発展を模索しています。

一方で、日頃から学生の主体性を尊重し、さらに、自主的に諸種の課題に取り組めるように、大会のアドバイスなどではきる限り控え、学生が自ら考え、行動できる下地を作る取り組みもしています。

昨年行われた第14回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会では、全国から多くの先生方のご協力を頂き、480名を超える選手の出場となりました。この場をお借りし、お礼を申し上げます。この大会のコンセプトである、「1試合でも多く試合経験を積ませる」為に予選リーグを勝ち抜いた選手によるトーナメント方式を導入していることで、大会終了時間が遅くなり、多くの方々にご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。また、大会準備や運営に対しご協力頂いた方々にはお礼申し上げます。柔道界ではどこの団体も取り入れていない「選手、監督からのチャレンジシステムの導入」など、毎年工夫を凝らしています。今年度はさらに工夫を重ね、選手にとって思い出に残るような大会を運営できるように臨みます。

毎日の練習で学生を育て、試合では選手が培った自己の実力を遺憾なく発揮し、自己の成長を再発見できる環境を整えたいと思います。

【事業予定】

- 5月19日 北信越学生柔道連盟役員総会
 - 5月20日 北信越学生柔道優勝大会(男子67回女子27回)
 - 9月1日 北國杯國杯北信越学生柔道体重別選手権大会(男子37回 女子30回)
 - 9月2日 第20回北信越学生柔道体重別団体優勝大会
 - 11月17～18日 第15回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会
- ※詳細連絡先

金沢学院大学内 北信越学生柔道連盟事務局
 TEL 076-229-8930 mail : naotake@kanazawa-gu.ac.jp
 男子担当：渡辺 直勇 金沢学院大学 076-229-8843
 鈴木 貴士 金沢工業大学 076-248-9926
 女子担当：吉見 浩二 高岡法科大学 0766-63-3388
 渡辺 涼子 金沢学院大学 076-229-8867

※初めて、湊谷杯の出場を希望する大学の責任者は上記の責任者に一声掛けて頂けたら幸いです。大会規定と宿泊の関係上、事前に連絡をさせていただきます。

北信越学生柔道連盟理事長 吉見 浩二

【関西】

1. 平成30年度関西学生柔道連盟行事予定
 - 5月27日(日) 関西学生柔道優勝大会(男子68回 女子26回)
(ベイコム総合体育館 [尼崎市記念公園])
 - 9月2日(日) 関西学生柔道体重別選手権大会(男子37回 女子30回)
(天理大学柚之内第一体育館)
 - 10月20日(土)・21日(日) 全日本学生柔道体重別団体優勝大会
(男子20回 女子10回)
(ベイコム総合体育館 [尼崎市記念公園])

2. 本年度の抱負

昨年度末に連盟役員の改選を行い、本年度より会長・副会長等下記のとおり就任いたしました。

今後は、本連盟として近藤新会長を中心に新たな体制のもとで柔道界のさらなる飛躍につながるよう「MIND」の精神に基づいた取り組みを実施してまいりたいと思っております。

本連盟では、これまでも例えば学生を含めた各大学関係者の良識ある会場使用等を徹底する方策として、本連盟主催大会において会場内に持ち込むペットボトルに大学名を記載し責任をもって管理するよう促したり、大会当日に本連盟としてゴミ袋を準備したうえで(協力金として)有料配付したりすることにより、大会中に出されたゴミの放置等をなくす取り組み等をすすめてまいりました。また、昨年度は大会終了後に大会係員だけでなく大会参加者全員でゴミ拾いを行い“柔道の精神”を体現する取り組みをいたしました。こうした取り組みの継続が、すべての大会関係者の意識を一層向上させ、柔道精神を反映した実り多い大会の実現につながるものと考えております。本年度も、こうした「MIND」の精神に基づいた取り組みの推進を図り、これまで以上に充実した素晴らしい大会の実現をめざし、連盟としてさらなる努力を行ってまいりたいと考えております。

最後に、本連盟役員の先生方や関係するすべての方々には本連盟の運営にあたり多大なるご協力を賜っておりますことにはたいしまして紙面をお借りしてお礼申し上げます。

これからも本連盟は円滑な大会運営等関係する諸活動に積極的に取り組んでまいりたいと考えておりますので、本年度もよろしく願い申し上げます。

3. 連盟役員の紹介

会 長	近藤 徹
副 会 長	細川 伸二
	正木 嘉美
	峯近 卓美
理 事 長	正木 嘉美

以上

【中国四国】

中国四国学生柔道連盟は、2月24日に常任理事会を開催し、役員改選と平成30年度の行事等を承認しました。役員改選では、永廣信治会長を始め、大谷崇正副会長、吉岡剛副会長、出口達也理事長が再任され、更なる飛躍的な1年になることと思います。

また2月には、グローバル人材育成を目的とした海外研修をシンガポールで実施し、男女合わせて13名の学生が参加しました。海外の選手との交流や異文化体験など初めて海外を経験した学生も多く、有意義な研修になったことと思います。

今後も様々な取り組みを実施しながら、魅力ある連盟と発展していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

(平成30年度 中国四国学生柔道連盟 行事予定)

4月7日(土) 中国四国学生柔道連盟 定例幹事会
(岡山商科大学)

5月26日(土)～27日(日)
中国四国学生柔道連盟 理事会・総会
中国四国学生柔道優勝大会
中国四国学生女子柔道優勝大会
(岡山県立武道館)

7月14日(土) 中国四国学生柔道連盟 定例幹事会(松山大学)

8月25日(土)～26日(日)
中国四国学生柔道体重別選手権大会
中国四国学生女子柔道体重別選手権大会
中国四国学生柔道体重別団体優勝大会
(愛媛県武道館)

2月下旬 中国四国学生柔道連盟 男女強化合宿

中国四国学生柔道連盟 事務局長 梶津 良仁

【九州】

平成30年度定例総会を5月26日に開催し、議題は全てご承認いただき可決決定いたしました。第67回九州学生柔道優勝大会・第27回九州学生女子柔道優勝大会を5月26・27日に福岡武道館において、男子18校(200名)・女子9校(48名)が参加して熱戦が繰りひろげられました。2部の大会に於いては、日本経済大が優勝(11年ぶり2回目)し二位に九州産業大が翌日の入替え戦に挑戦いたしました。1部昇格にはなりませんでした。

男子1部及び女子の結果は次の通りです。男子優勝 鹿屋体育大(2年ぶり8回目)。女子5人制優勝 福岡大(3年ぶり11回目)・3人制優勝 福岡工業大(8年ぶり6回目)。6月に開催されます全国大会に九州からは、男子5校(鹿屋体育大・福岡大・日本文理大・熊本学園大・東海大九州)、女子5人制3校(福岡大・鹿屋体育大・別府大)。3人制3校(福岡工業大・福岡教育大・九州共立大)が出場致します。選手諸君の健闘を祈ります。

※役員及び30年度の九州地区の行事は次の通りです。

会 長	藤田 弘明
副 会 長	筑紫 仁、園田 勇、中原 一
理 事 長	安河内春彦
副 理 事 長	小澤 雄二、清水 克巳
事 務 局 長	野田 修

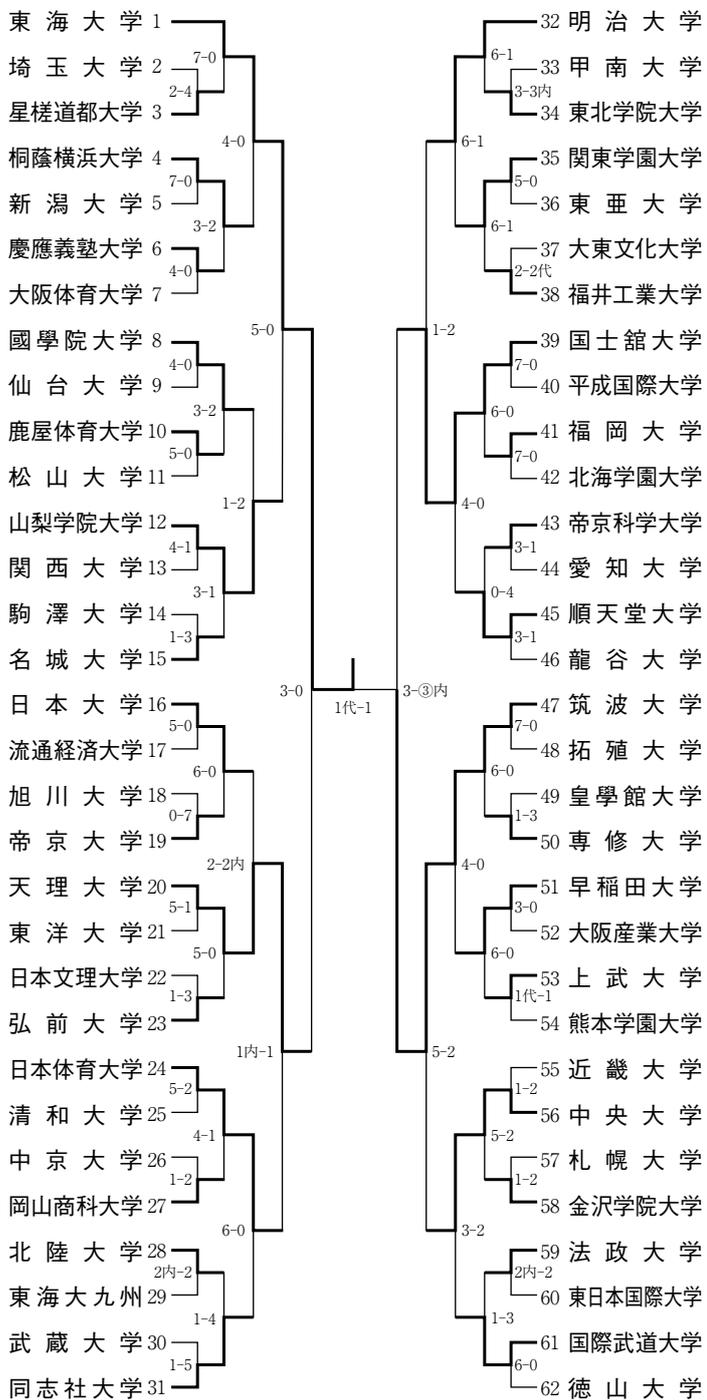
5月26日(土)	平成30年度定例総会
5月26日(土)	第67回九州学生柔道優勝大会2部
5月27日(日)	第67回九州学生柔道優勝大会1部
	第27回九州学生女子柔道優勝大会
9月01日(土)	第31回九州学生女子柔道体重別選手権大会
9月01日(土)	第61回九州学生柔道体重別選手権大会
9月02日(日)	



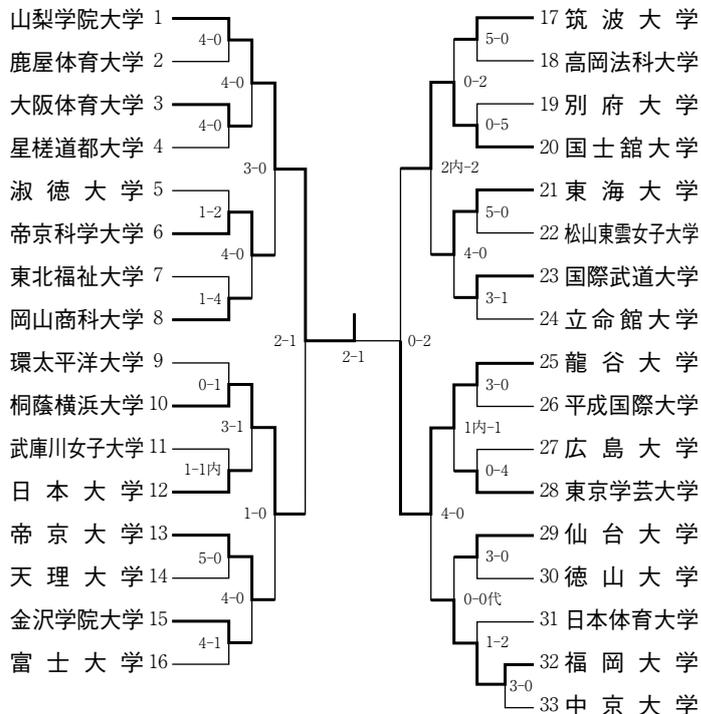
平成30年度全日本学生柔道優勝大会(男子67回 女子27回)

— 6月23・24日 開催 於:日本武道館 —

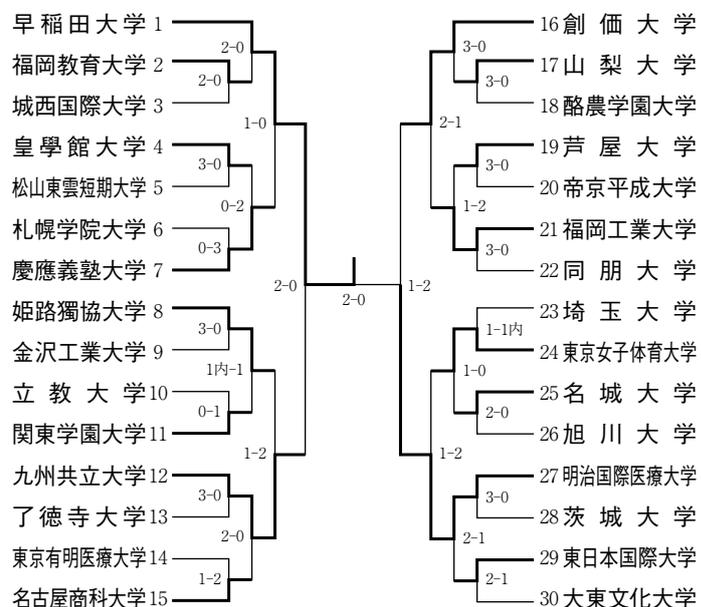
男子団体対戦表



女子団体5人制対戦表



女子団体3人制対戦表



内…内容勝 代…代表戦

一般社団法人 全日本学生柔道連盟 (ALL JAPAN UNIVERSITY JUDO FEDERATION)

事務所 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館2階

TEL 03-3818-1587 FAX 03-3818-1960

E-mail:gakujuren@gakujuren.or.jp URL:http://www.gakujuren.or.jp